

第1章 現況調査のまとめ

第1章 現況調査のまとめ

(1) 自然的条件調査

本市では、特徴的な地形である段丘崖沿いの樹林をはじめ、高浜川、稗田川、明治用水中井筋など市の骨格を形成している水辺、春日神社などの優れた緑である社寺林が代表的な水と緑として市の自然を構成しています。生物の生息地としてもそれらの自然が重要な役割を果たしています。

市内全域における緑被率は 25.5%、市街化区域の緑被率は 13.2%となっています。植生分布においては、建物が密集した旧市街地内では、まとまった緑が少なく、植生面積の大部分を市街化調整区域の水田が占めています。その水田は、宅地化の進行や耕作放棄地化により、減少傾向にあります。



図 1-1 緑被図

(2) 社会的条件調査

本市の人口及び世帯数は、増加傾向にあり、住居系用途地域は市街化区域面積の 43.7%となっています。

市内の主な交通手段は、車、鉄道、バスであり、衣浦港を渡る衣浦大橋周辺、名鉄吉浜駅、三河高浜駅、高浜港駅が本市の玄関の役割を果たしています。また、都市計画道路に関しては計画の 79%が供用開始されており、都市の主要な骨格を成しています。

本市の産業としては、第 2 次産業の就業者割合が 53.6%であり、工業都市として就業者の流入が多い状況となっています。その他、県指定の文化財として吉浜細工人形づくりも貴重な産業の一つです。

(3) 緑地現況・緑化状況調査

本市の緑地の分布は図 1-2 に示すとおりです。内訳としては、施設緑地が 42.92ha、地域制緑地等が 210.50ha となっており、総計 253.42ha の緑地があります。一人当たり都市公園面積は、2.45 m²/人であり、県平均の 7.29 m²/人、国の 9.70 m²/人と比べると低くなっています。一人当たり都市公園等面積は 7.0 m²です。

緑化状況は、都市計画道路では 60%の緑化、公共施設は 14%の状況です。地域によっては、工場緑地の開放や住宅地の緑化、緑化活動の実施などが行われ、

緑に対して市民や企業が積極的に関わっています。市民緑化活動の主な活動場所としては稗田川や衣浦港が多く、水辺環境が本市の市民緑化活動の拠点となっています。本市の主な市民緑化活動状況を表 1-1 に示します。

表 1-1 市民緑化活動状況

緑化活動	活動場所	内容	団体名
植樹	稗田川沿い	「緑の麓」植樹祭への参画	NPO高浜
維持管理	フレンド公園	芝刈り、草刈り、樹木剪定、砂散布、肥料散布、除草剤散布、水掛け	水明会
	児童遊園	草刈り	渡し場かもめ会
	稗田川沿い	草刈り	水明会
清掃	明治用水中井筋	清掃	明水会
	児童遊園	清掃	渡し場かもめ会
	稗田川	清掃	NPO高浜
	マリーナ周辺海岸	清掃	NPOポート高浜
	地域道路	清掃	NPO高浜
啓蒙活動 環境教育	学校	小・中学校生徒に対する課外学習指導	稗田川かるがも会
	海岸	子供達に対する魚貝類の種類や生態の教示	渡し場かもめ会
調査・観察	稗田川	小学生と共に生物観察、生物調査	NPO高浜
生物生息 環境保全	稗田川 鮫川	清掃、稚魚の放流、鯉・かるがもの愛護（餌付け等）	稗田川かるがも会
イベント	稗田川	笹船レース	NPO高浜
	衣浦港	渡し場まつり	渡し場かもめ会
		レガッタ大会支援、小学生と保護者に対するクルージング及びバーベキュー、釣り大会	NPOポート高浜

(4) その他の調査

レクリエーションに供する施設は、市内に 22 ヶ所あります。スポーツ施設に関しては、全市的広域スポーツの開催できる総合運動施設が不足しています。

本市の景観を形成する要素としては、段丘崖、衣浦湾や河川などの水辺、農地、社寺や史跡、工場緑地、都市公園などの公共施設、道路などがあります。それぞれ地域のまとまった景観、ランドマークとしての景観、見通しの良い連続的な景観を形成しています。

災害時の避難場所は、市内各地に分布しています。また、市域の西部が衣浦湾に面している本市では、東海地震時の津波等による危険が予想されます。

市内全域での緑地の位置や区分についてまとめると、以下に示すとおりです。

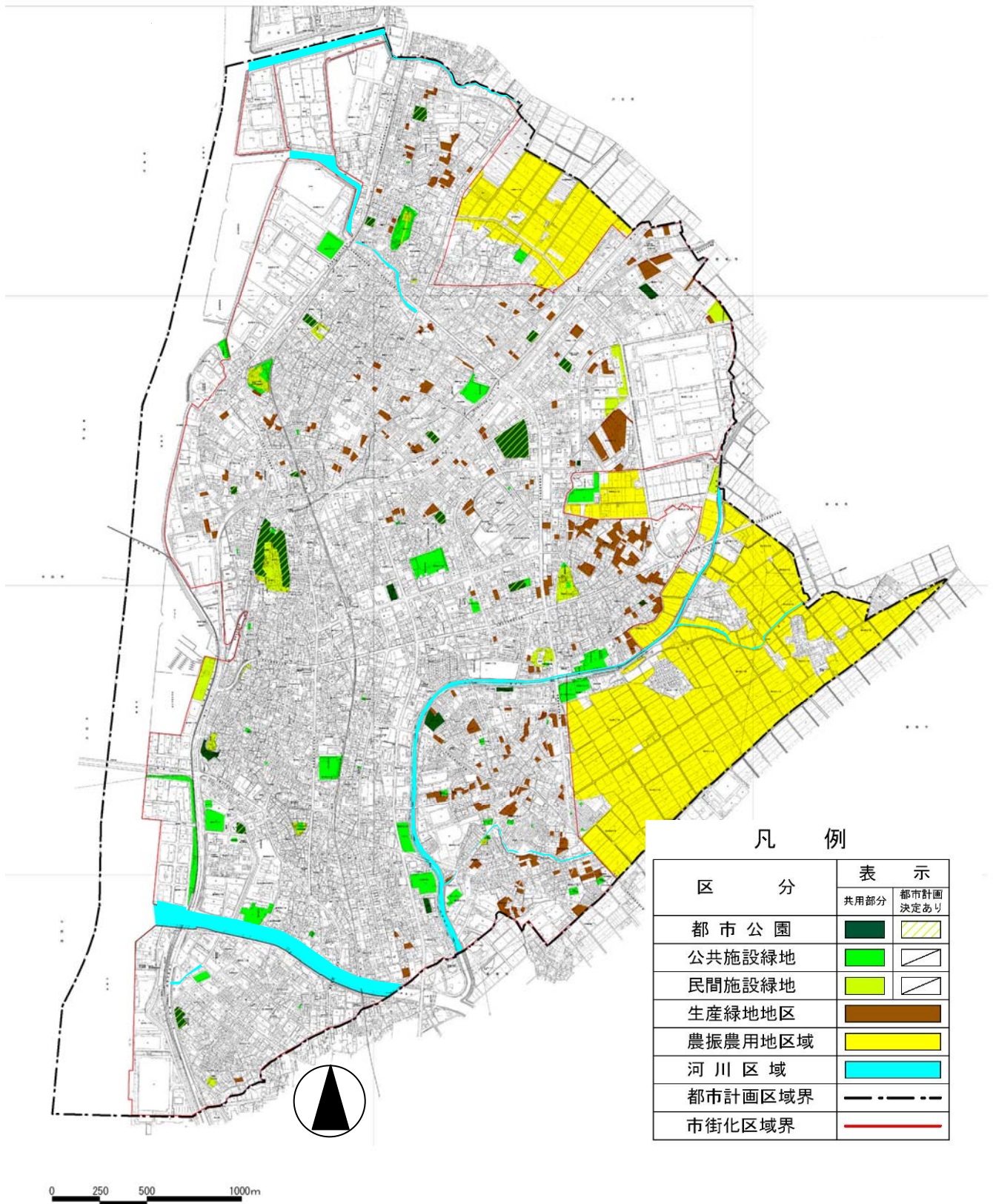


図 1-2 緑地現況図

(5) 上位・関連計画

上位・関連計画において、本計画に関わる内容を表1-2に整理しました。

表1-2 上位・関連計画のまとめ

名称		まちづくりの方向性等
愛知県の計画	① 新しい政策の指針	○今を越え、さらに世界で輝く愛知づくり ・健康・安心づくり など
	② 都市計画区域 マスタープラン	○優しさと逞しさ、ともに備えた都市を目指して ・都市活動と自然環境が調和した安全で快適な都市 など ○西三河地域の都市づくり理念 ・豊かな自然の中で、自立した都市と産業が連携して、 活力を生み出す都市づくり など
	③ 愛知県広域緑地計画 基本方針	○緑の変遷による課題：緑被減少の歯止め、 都市公園の整備促進 ○環境面：水と緑のネットワークの形成、生物多様性への配慮、 ヒートアイランド現象への対応、緑化の推進 ○安全面：地震や風水害への対応 ○活力面：地域資源の活用 ○生活面：歩いて行ける身近な公園の確保、健康づくりや人に やさしい公園施設の整備、新しいニーズへの対応、 公園・緑地の質の向上 など
	④ あいち森と緑づくり 事業	○補助事業の活用 ・身近な緑づくり事業、緑の街並み推進事業、 美しい並木道再生事業、県民参加緑づくり事業
	⑤ 美しい愛知づくり 基本計画	○高浜市の広域景観資源の保全・活用 ・大浜漁港の景観、鉄道景観、衣浦港周辺の工業地景観、 衣浦港の景観、窯業景観
	⑥ 美しい愛知づくり 景観資源	○高浜市の景観資源 ・大山公園、高浜市やきものの里かわら美術館、土管坂、 ドラゴンパーク、人形小路、稗田川、森前公園
高浜市の計画	① 第6次高浜市 総合計画	○思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかま 公園緑地：自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てます ・地域固有の緑を守ります ・憩い・交流の場となる緑を整備します ・日常的に親しめる緑を市民協働で育てます
	②高浜市都市計画 マスタープラン	○緑の拠点 ・市民の憩いの場となる比較的規模の大きな公園、緑地、寺社 の境内 など ○レクリエーション拠点 ・市民や来街者が、海を体感できる憩いと交流の空間となるマ リーナ付近と、衣浦湾の海辺の自然環境の保全を図る広域的 なレクリエーションの場となる高浜ベイサイドエリア
	③高浜市ウォーキング トレイル整備事業	○麓のみち ～歩けるまち 高浜～ ・鬼のみち、川のみち、海のみちの保全・活用 など
	④ 高浜ベイサイド計画	○高浜ベイサイド計画の実現 ・海浜を活かした緑地整備の促進 など
国	①低炭素都市づくり ガイドライン	○CO ₂ 吸収源の確保 ・緑地の保全・創出、市民との連携による都市緑化の推進、 ヒートアイランド対策による熱環境の改善、 既往の緑地保全手法等の積極的な活用 など

(6) 市民意識調査

市民意識調査のまとめは以下の表のとおりです。

表 1-3 市民意識調査のまとめ（全体）

項 目	市民意識調査の結果
これからの 「公園・緑地の整備」	・「既存の公園の再整備」「子どもの遊び場となる身近な小規模公園の充実」が望まれています。
景観施策	・「農地や海岸、河川水辺などの自然景観を残す」ことが望まれています。
これからの高浜市が 目指すまちのイメージ	・緑、環境、自然への配慮が望まれています。
高浜市のまちづくりに 関する自由意見	・「緑・公園」「環境・エネルギー」に関する意見が比較的多いことから、これらへの配慮が望まれます。

表 1-4 市民意識調査のまとめ（地区別、まちづくりについての自由意見）

地 区	市民意識調査の結果
高浜地区	・大人も子どもも楽しく遊べる公園づくりが望まれています。
吉浜地区	・自然を残す、道路沿道の緑化、大木のある道路づくりなどが望まれています。
高取地区	・緑豊かな市、公園の遊具の安全性確保、河川敷の管理、論地町の公園づくりが望まれています。
港地区	・緑が多く住みやすいまち、高浜川の水辺に遊歩道の整備などが望まれています。
翼地区	・街路樹の適正な管理、ジョギングなどのできる公園整備、駅東公園の緑化、道路緑化、緑化後の維持管理などが望まれています。